

資料6 事故等の再発防止のための行政指導（通達）

○降雪時の安全輸送の確保について

○鉄道輸送の安全確保について

国鉄施第111号
国鉄安第79号
平成26年2月16日

各地方運輸局 鉄道部長 殿

鉄道局 施設課長
安全監理官

降雪時の安全輸送の確保について

鉄軌道の安全輸送の確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところであるが、去る2月15日に、東京急行電鉄株式会社東横線元住吉駅において、降雪時に、後続列車が、停止していた先行列車に衝突し、多数の乗客が負傷する列車衝突事故が発生した。また、同日に、同社こどもの国線こどもの国駅において、ホーム上家が落下する事象が発生した。

同種事故等の再発を防止するため、

- ① 列車衝突事故について、現在、運輸安全委員会によりその原因を調査中であるが、積雪の状況に応じた適切な運転規制等を実施すること
- ② ホーム上家の落下事象について、ホーム上家等の構造物の設計荷重を確認するとともに降雪時には適宜除雪等を行うこと

により、鉄軌道の安全輸送の確保に万全を期するよう貴管内鉄軌道事業者を指導されたい。

国鉄施第115号
国鉄安第84号
平成26年2月24日

各地方運輸局 鉄道部長 殿
沖縄総合事務局 運輸部長 殿

鉄道局 施設課長
安全監理官

鉄道輸送の安全確保について

鉄道輸送の安全確保については、機会あるごとに注意を喚起してきたところであるが、去る2月23日、東日本旅客鉄道株式会社京浜東北線川崎駅構内において、回送列車と工事用車両が衝突したことにより、負傷者2名を伴う列車脱線事故が発生し、また、利用者に多大な影響を及ぼした。

事故の原因については、現在、運輸安全委員会において調査中であるが、工事に際しての線路閉鎖手続きが確実に実施されていなかったことが判明している。今回の事故は回送列車に係るものであったが、言うまでもなく、鉄道輸送の安全確保には万全を期すことが必要である。

については、下記の事項を実施するよう、貴管内鉄軌道事業者を指導されたい。

記

1. 線路の閉鎖が必要な工事については、各作業について確実な連絡の徹底、列車の運行情報等関連情報の関係者間における共有等により、線路閉鎖手続きを確実に実施すること。
2. 請負会社が行う工事については、施工の際の安全確保のための指示を確実に実施すること等により、請負会社を適切に監督すること。